

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局

資料配付

配付

平成30年4月4日

日時

本資料の配付をもって解禁

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会第4回定例会議を開催しました — 審議概要を公表します —

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会は、平成29年度第4回定例会議を平成30年3月7日に北陸地方整備局で開催しました。

平成29年10月から12月までの間に発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務及び物品の製造等の中から委員が無作為に抽出した6件の事案について、競争参加資格の設定の理由及び経緯や競争入札に係る指名の理由及び経緯等について審議を行いました。

審議の概要について、別紙のとおりお知らせします。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において第三者の意見を適切に反映する方策を講ずることとされていることを踏まえ、公共工事の入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験等を有する者で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約についての審査等の事務を行います。委員会には第一部会と第二部会があり港湾空港関係は第二部会で審議されます。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ 石川県政記者クラブ
福井県政記者クラブ

問い合わせ先

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
電話 025-370-6650（経理調達課）
契約管理官 高橋 孝広
経理調達課長 山本 陽介

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第4回定例会議） 審議概要

開催日及び場所	平成30年3月7日（水） 「北陸地方整備局」（新潟市中央区美咲町1-1-1）		
委員	部 会 長 鈴木 高志（弁護士）	出席	
	部 会 長 代 理 根岸 睦人（新潟大学准教授）	出席	
	委 員 西方 太地（公認会計士）	出席	
	部会委員現在数3名 出席3名		
審議対象期間	平成29年10月1日～平成29年12月31日		
抽出案件	総件数 6件	(備 考)	
建設工事	3件 新潟港海岸（西海岸地区）突堤被覆・根固工事 伏木富山港太閤山宿舎改修工事 金沢港（大野地区）防波堤（西）（改良）消波工事		
	建設コンサルタント		1件 敦賀港（鞠山南地区）岸壁（-1.4m）外1件施工方策検討業務
	1件 クルーズ船の受入を円滑化するための先導的事業検討業務		
役物品及び	1件 一般競争入札方式 施設保全点検業務		
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	意見・質問	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし		

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等】</p> <p>〔入札方式別発注工事等一覧〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔指名停止等の運用状況一覧表〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔再度入札における一位不動状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>〔談合情報等の状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし <p>【抽出案件】</p> <p>1 建設工事：港湾土木工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「新潟港海岸（西海岸地区）突堤被覆・根固工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本工事の入札価格は、5者のうち4者が調査基準価格に近似している、その理由は何か。 ・本工事はCランクに加えBランクと参加要件を広げているが、入札参加者はすべてBランクか。 ・入札価格が調査基準価格未満となった場合、追加資料作成の負担はどの程度か。 <p>2 建設工事：建築工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「伏木富山港太閤山宿舍改修工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本工事の請負工事成績評定点による評価は、港湾空港関係の建築工事を受注していると加算されるということか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本工事は、ブロック製作であり、応札者側も精度良く積算可能なものです。 また、入札価格を分析したところ、工事部分は各社ともほぼ予定価格に近いものの、一般管理費（利益部分）で調整してきており、その下げ幅が同程度であったため、近い額になったと考えます。 ・入札参加者はすべてBランクです。 ・入札価格が調査基準価格未満の場合に求める追加資料は、公共調達の高品質を確保できるかを確認するために重要なものです。 入札者は、短期間で材料費の納入単価内訳などの多様な資料を用意する必要があることから、手間もかかると考えられます。 ・そのとおりです。

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・評価が細かくあることは良いことと思うが、業者は制限が少ないほど参加し易いのではないのか。 ・地域貢献等として加点される作業船の自社保有にかかる評価項目は見直すのか。 ・今回、入札参加者は3者であったが、予め想定した応札者数であったのか。 <p>3 建設工事：建築工事 一般競争入札方式（WTO対象外） 「金沢港（大野地区）防波堤（西）（改良）消波工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当監視委員会の審議対象期間において、審議案件と類似している工事があるが、工事内容を分けて発注しているのか。 ・工事の週休二日確保型の設定基準は、どのようにおかれているのか。 ・週休二日確保型は、もっと増やしていくこととなるのか。 ・週休二日確保型は、完成までの工期は長くないのか。また、工事費は増えないのか。 ・週休二日について、企業側の要望はリサーチしているのか。 ・企業側は、週休二日の制度を嫌がっていないということか。 ・工事期間中における週休二日の確保について、確認を行っているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・競争性が広がる観点から議論して参ります。 ・見直しに向けた検討をしています。 ・当所発注の建築工事では、従前より参加者が少ない傾向にあり、毎回同程度の参加者となっています。 本工事では、より広く参加者を募るために、新築又は改修を含む増改築の工事を同種工事として要件を設定しており、今後も、入札参加者が多くなるように要件設定をしていきたいと考えています。 ・審議対象の工事は、国債予算で消波ブロックの製作を行う工事で、5月の工期となっています。 類似工事とされた工事は、今年度予算で消波ブロックと被覆ブロックの製作を行う工事で3月末の工期となっています。 ・週休二日確保型の設定は、施工能力評価型のI型で、工期に比較的余裕のある工事を前提としています。 発注にあたっては、入札参加者に休日確保のための施工計画の提出を求めることで、工事における週休二日の確保ができるようしています。 ・次年度以降、対象工事を増やすこととしています。 ・週休二日確保型は、工期で土日を休日に工期を設定しており、よほど荒天が続かない限りは週休二日の確保が可能と考えます。 また、港湾積算基準では、土日を休日として設定しており、週休二日としても工事費の変更はありません。 ・昨年度、企業に実施したアンケートでは、確実に二日休めるので、休日確保の面では良い制度であるとの意見を頂いています。 ・現在は試行の段階であり、複雑な工事に適用した場合は違う意見が出でてくることもあり得ます。 ・工事において週休二日が確保されているか、監督職員が確認を行っています。
<p>4 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント等 簡易公募型競争入札方式（総合評価落札方式） 「敦賀港（鞠山南地区）岸壁（－1.4m）外1件施工方策検討業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務の入札説明書に記載されている資格であれば、何れの資格をもっている業務の実施において問題はないか。 また、資格によって配点を分けている理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の入札説明書に記載した資格については、どの資格であっても業務を遂行できると判断しています。 また、技術士資格については、国家資格であることから上位資格であると判断して、他の資格と差をつけています。

意見・質問	回 答
<p>・港湾空港関係の優良業務表彰は、年間で何者受賞しているのか。</p> <p>5 建設コンサルタント業務等：建設コンサルタント等 簡易公募型プロポーザル方式</p> <p>「クルーズ船の受入を円滑化するための先導的事業検討業務」</p> <p>・本業務の発注等級をB等級に広げなかった理由は何か。</p> <p>・建設コンサルタント業務の発注で、A等級とB等級の差は何か。</p> <p>・本業務の参加者可能者は、何者いたのか。</p> <p>・本業務の参加者が1者であったが、参加要件を広げることは難しいのか。</p> <p>・業務価格を設定する場合、恣意性が入らないように積算基準はあるのか。</p> <p>・業務の場合は、どのように完了後の評価を行うのか。工事と同じ評価項目なのか。</p> <p>・業務の評価について、成果物が提出されれば標準の点数となるのか。</p> <p>6 役務及び物品：役務の提供 一般競争入札方式</p> <p>「施設保全点検」</p> <p>・本業務の落札者の等級は何か。</p> <p>・一者しか手を上げていないが、次年度以降の業務の発注について、参加資格の設定をどのように考えているのか。</p>	<p>・表彰者数は、年間での業務発注件数の上位5%程度としており、局長表彰関係が1～2者、事務所長表彰関係が2者、全体で3～4者です。</p> <p>・建設コンサルタント業務の等級については、参加可能者が少ない場合に上位等級に上げることができますが、下位等級には上げることはしていません。</p> <p>・発注等級は、業務の金額により480万円を境に上がA等級、下がB等級に分かれています。 企業のランク分けについては、2年ごとの資格審査において、業務実績および技術者数などを点数化して、A等級又はB等級に分けています。</p> <p>・本業務の同種実績をもつ参加可能者は、19者いました。</p> <p>・本業務は、クルーズに関することを最低限知っていなければ業務ができないと考え、これを要件として設定しました。</p> <p>・業務は、標準の積算基準を用いて業務価格を算定しており、恣意性が入ることはありません。</p> <p>・評価は、成果等をもとに点数で評価しています。</p> <p>・特記仕様書の内容に合致した成果が履行されていれば、標準的な点数となります。</p> <p>・本業務の落札者は、B等級です。</p> <p>・今回の結果から見ても、次年度以降も、全ランクに広げて公告を行いたいと考えています。</p>

審 議 案 件 詳 細

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式 (WTO以外)	新潟港海岸(西海岸地区)突堤被 覆・根固工事	港湾土木工事	6	2外4者無効	H29.11.10	(株)近藤組	75,989	89.96%
一般競争入札方式 (WTO以外)	伏木富山港太閤山宿舍改修工事	建築工事	3	2外1者辞退	H29.12.11	大栄建設(株)	11,848	90.91%
一般競争入札方式 (WTO以外)	金沢港(大野地区)防波堤(西) (改良)消波工事	港湾土木工事	3	3	H29.12.11	日本海建設(株)	109,080	93.21%

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業 務 名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
簡易公募型 競争入札方式 (総合評価落札方 式)	敦賀港(鞠山南地区)岸壁(- 14m)外1件施工方策検討業務	建設コンサルタント等	2	2	H29.10.25	(一財)港湾空港総 合技術センター	14,310	94.84%

入札方式	業 務 名	業種区分	手続への参加資格 及び業務実施上の 条件を満たす参加 表明書の提出者数	技術提案書 の提出者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
簡易公募型 プロポーザル方式	クルーズ船の受入を円滑化する ための先導的事業検討業務	建設コンサルタント等	1	1	H29.12.14	(一財)みなと総合 研究財団	5,616	98.93%

【物品・役務等】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	施設保全点検業務	役務の提供等	2	2	H29.11.16	(株)全研ビルサー ビス	1,274	51.33%